(記者資料提供) 令和7年10月24日 石川県山林協会:坂口 電話076-240-7950 FAX076-240-7960

第70回石川県山林大会の開催について

- 1 日 時 令和7年10月28日(火) 午後1時30分~
- 2 場 所 石川県立音楽堂 邦楽ホール (金沢市)
- 3 大会趣旨

県内の林業関係者等の会員が一堂に会し、林業・木材産業の振興と諸課題に対する 意識の高揚を図るため大会を開催し、林業功労者等の表彰及び意見発表並びに大会決 議などを行います。

また、採択された大会決議については、後日、国・県等に対して提案要望し、施策 への反映を求めていきます。

- 4 参加者 約350名
- 5 主 催 石川県山林協会(会長 馳 浩)
- 6 後 援 石川県、金沢市、石川県森林組合連合会の関係団体
- 7 内容
- (1)挨拶

大会長 馳 浩、金沢市長 村山 卓

(2)表彰

森林整備、治山・林道工事の各コンクール入賞者及び林業功労者等 (別紙名簿のとおり)

(3)祝辞

林野庁長官、石川県議会議長等の来賓

- (4)議事
 - ①経過報告 県山林協会
 - ②意見発表
 - ・アテ林業・能登ヒバを活かした能登の創造的復興支援事業 公益社団法人 石川県木材産業振興協会 能登ヒバコーディネーター 関軒 明宏
 - ・地域産材の安定供給拠点を目指して金沢森林組合 宮野工場 職員 藍原 伴治郎
 - ③大会決議(案)の採択
- 8 その他
 - ・森林整備及び治山・林道工事コンクール受賞写真の展示

令和7年度受賞者名簿

- 〇 第68回石川県森林整備コンクール
 - ·林野 庁長 官 賞 山岸 大樹郎 (金沢市)





氏は所有林(白山市)に隣接した森林も含めた森林経営計画を策定し、森林整備を実施している。主伐については、2.5ha 以下となるよう伐区をモザイク状に設定し、再造林に自らが育苗した苗木を使用するなど、計画的に森林を経営管理している。

石川県知事賞 横山 邦春(金沢市)



集落周辺の広葉樹やスギ林を集約化し、計画的な更新に取り組んでいる。

·全国林業改良普及協会長賞 細口 雄喜男 (七尾市)



間伐・枝打・主伐・再造林と計画的な 施業に努め、ドローン調査などによる 作業の効率化も図っている。

• 石川県山林協会長賞 布橋町林産組合(小松市)



地区内の人工林の成長に合わせ間伐 と主伐・再造林を計画的に実施してい る。

·石川県山林協会長賞 大畑 忠治 (能登町)



氏自ら保育管理するなど関心は高く、 適期に利用間伐を実施している。

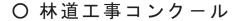
〇 治山工事コンクール

石川県知事賞(※日本治山治水協会長賞)株式会社白原組 代表取締役 白原 誠令和5年度予防治山事業 原地区渓間工事

令和4年8月豪雨により土砂が下流の国道まで流下するなど、荒廃渓流を谷止工により復旧する工事で、施工・品質管理や出来映えが良好であった。

・石川県山林協会長賞株式会社沢野組 代表取締役 沢野 哲令和5年度機能強化・老朽化対策事業

既設谷止工にひび割れがあり、凍結融解や鉄筋の腐食膨張による劣化が懸念されたことから、上流側に増厚工を施工し、品質管理や出来映えが良好であった。



外原地区渓間工事

・石川県知事賞(※農林水産大臣賞) 山崎・みのり特定建設工事共同企業体 代表者 株式会社山﨑組 代表取締役社長 山﨑 貴文 令和4年度(令和4年発生)林道災害復旧事業 白山線災害復旧工事

令和4年8月豪雨により損壊した白山線は、岐阜県に至る林道で奥に中宮温泉があることから、一般車両の通行を確保するための工程管理などの制約があったが、施工管理や出来映えが良好であった。

石川県山林協会長賞株式会社石川建設 代表取締役 高山 大介令和5年度(令和5年発生)林道災害復旧事業 大平線災害復旧工事

令和5年7月豪雨により路肩が大きく決壊した。急 勾配で軟弱地盤での施工となったが、施工管理や創意 工夫により早急に復旧でき、他の模範となった。

○ 林業功労者 (石川県山林協会長表彰)

荻原 明(加賀市)、高林 英一(小松市)、谷本 外茂治(能美市)、尾田 好雄 (白山市)、出口 秋一(金沢市)、小谷 正衛(志賀町)、中山 正彦(輪島市)

O 山林協会功労者(石川県山林協会長感謝状)

稲村 建男(羽咋市) 理事 18 年、元井 孝司(輪島市) 理事 9 年 **矢野 好廣**(珠洲市) 理事 9 年









